

## 区長会要望に関するヒアリングシート取りまとめ結果

<b>1 区政遂行にあたり、感じられることがあればご記載ください。</b>
(中割区)・区長OBなどの声が入ると、ある意味、やりにくさを覚える。
(中割区)・区長が扱う範囲があまりにも広く、あれも、これもということになっている。仕事量の大幅削減を願うばかり。
(中割区)・地区担当職員(市役所の)とは「名ばかり」で、こちらとの連携や協力、連絡、支援などがないが、いかがなものか。
(北割2区) 4月はじまりは、引き継ぎと同時に行事、会議が集中し、以前の1月始まりは余裕があり良かった。
(北割2区) 区、分館、自治会の行事等に若い世代の参加者が少ないので、行事参加者が年々高齢化している。
(北割1区)・令和7年は、5年に一度の国勢調査員及び3年に一度の民生児童委員の選出と人員確保に大変苦慮した。選挙の立会人、ハーフマラソンの人員確保も同じ。
(北割1区)・ゴミ集積場への不法投棄対応について、環境美化連合会長他(自治会長、隣組長、環境美化担当)の負担が大きく負担軽減が今後の課題。
(北割1区)・集金業務が多く金融機関への振り込み、駒ヶ根市の担当部署への現金持込等、指示があり対応の一本化が図れば負担軽減となる。
(北割1区)・区民との意思疎通の場づくりを多くしたいが、これ以上の行事(会議を含む)を行う事は負担が多すぎると感じています。
(小町屋区) ①各種行事により、担当部署が異なるため、相談、資料の提出等戸惑うことが多い。窓口を数カ所にまとめていただけるとありがたい。
(小町屋区) ②二十歳を祝う会、敬老会で、市から名簿をもらい全員に連絡してほしいという要望より連絡したが、連絡不要という方が数名ずついた。区に所属している方を抜粋し、遂行して良いという主旨を入れてもらいたい。
(小町屋区) ③各種書類がワードで作成されているものが多く、金額記入等使いにくい場合がある。エクセルによる書類にさせていただきたく検討願います。
(小町屋区) ④補助金申請等似た書類が多く、わかりにくいので、書式検討願います。例：申請書、決定通知書、報告書と似た書類が市役所⇄区で行き来するため、どの申請に対する書類かわかりにくい。→同一書類の中に、申請、決定、報告が記入できるようになりませんか？
(福岡区) 区の役員は、区の行事にもっと力を入れたいので、なるべく市の下請け仕事を減らす。
(福岡区) 交通傷害保険、学校同窓会会費(竜西)は今年度から区での集金はやめること。
(福岡区) 4月の区長会にまだ何もわからないうちに難しい依頼を一気に行わないこと。
(福岡区) 区の担当職員が仕事をすること
(福岡区) 民生委員の選考、国勢調査員の選考は率先して担当職員が区・自治会役員と行うこと。
(市場割区) 行政からの依頼通知事項が区長に集中して本来の区で行うべき事柄が後順位になっている。
(市場割区) 単年度による年度当初の会議、行事が集中し、十分な処理、対応ができない。
(市場割区) 行政も区も単年度主義から事業ごとに計画期間を立てて実施することが良いと思います。区の組織・運営も変革の時になっている。
(町二区) 区常会に出席せず、区の行事にも全く参加してくれない町内にどのように対応すればよいか困っている。

（町二区）町内の規模が大きくなってしまっているところへの回覧文は、回すのに2週間ほどかかってしまい集金や出欠席の取りまとめ締め切りまでに集計することが厳しい。隣組の規模は望ましい戸数があるようですが、再編することはとても困難な事のように感じます。自治会の運営をスムーズに行うには隣組の戸数の見直しのようなことを定期的に行う決まり事が無いと時の町内会長や、区長が旗を振るには負担が大きくて出来ない感じ。
（町3区）これからは、区長になる方も定年後再雇用などで会社勤めの方が増えると思いますので少しでも区長の委嘱の数を減らすなどで負担が削減できたらいいと思います。
（町4区）区費を収めて区民となっている住民と、区に属していない住民との不公平感については非常に大きいと思います。
（町4区）各寄付や募金の徴収、地区社協の協力金などについて公平に集金されているとは言い難く、区に加盟するメリットを説明できにくいと感じている。
（町4区）各町内の役員が寄付や募金などの取りまとめを担当しており、作業量が多いと思います。区に属していない或いは町内に属していない方々と一般の住民では負担するものが違いすぎるので、区を抜きたい、町内会を抜きたいという意見に反論することが難しい。
（上穂町区）当区の慣行により自治組合長が区の下部団体、組織を担当しており、また区長もその代表を兼ねていることから、事務量が極めて多く、ひたすら記録や日誌をなぞるように区政運営に取り組んでいるのみで、新たな区政への展開や工夫という発想が生まれにくい。
（中沢区）（国保）運営協議会等の委員を委嘱され、内容が良く分からないので困惑していた際、事前に市の担当者の方から予備知識ご教授いただき、大変助かりました（駒ヶ根市国民健康保険運営協議会にて）。委嘱された以上 適当な参画は出来ませんので、会議での協議に有効であると思います。ご担当の方は日々忙しいと思いますので、こちらから出向く事も出来ますので今後ともお願いしたい。

## 2 市から委嘱されている役職等について感じていることがあればご記載ください。

（北割2区）委嘱状に市の業務の一部を委嘱とあるが、委嘱されるものが明確化されていない。
（北割1区）役職等の名称（地域交通安全推進協議会・市防犯協会・地域公共交通協議会委員・人権教育推進協議会委員・伊南地域総合開発同盟会太田切部会）
（北割1区）・令和7年4月8日区長会の後4月14日に上記の通りの委嘱を頂きました。どのような判断で決定したか経緯がよく分かりません。また、委嘱先の内容等が分からないというのが素直な意見です。初めての経験ですので丁寧な説明をお願いいたします。
（福岡区）市の事業の内容をもっと詳しく丁寧に知らせる
（福岡区）各集金は全て、区・自治会で行わなければならないのか
（福岡区）配りものも区・自治会で全て必要か
（福岡区）未加入者にはどうしているのか
（町2区）地域公共交通協議会委員、市都市計画審議会委員 あらかじめ会議の内容を文書で送ってくれているのですが、目を通してよく分からないので、新年度が始まる前に役職きめとか出来ないものではないでしょうか。区の引継ぎも年度を閉めないといけない様で、4月に入ったら全部始まって、忙しすぎと思いました。
（町3区）①選挙の立会人 立ち合いの時間が、最低半日と長いので、自治会長もなかなか引き受けてくれる方がいない。人数は増えるが、時間がもう少し短くならないかと思う。
（町3区）②国勢調査員 皆さん、面倒なので引き受け手が無い。知らない家に回収に行けば、おまえは誰だと文句を言う家もあるようです。市の職員にやれとは言いませんが、何か方法を考えて欲しいものです。

(町4区) 地区育成会長として子ども会総会が行われ、会長として挨拶を求められますが、設立の意味や実態を理解する時間がない為、何を話していいか非常に困惑する。実施時期を年後半にずらすなどの時間的な余裕が欲しい。単年度の当て職の為、PTAとの接点も無くあまり当てにされていないようだ。意味のない当て職は組織の責任者が当たるべきと思う。

(上穂町区) 年度を超えて継続性のある会議・協議回答への参加は戸惑いがある。

### 3 昨年度の「区長会要望に対する回答」継続事項などにご意見がありますか。

(北割2区) 区長会は業務連絡、お願い事が多い会議に感じる。

(北割1区) 集金業務軽減策として社会福祉協議会会費他は封筒に入れ集計不要で提出する方法とした、とありますが誤りがあった時の責任の所在は何処になるか等問題があると思われます。

(小町屋区) 集金業務の低減、事務手続きの軽減、未加入者への対応策について、継続し改善を要望します。

(福岡区) 全体に回答が甘い、抽象的すぎる。もっと具体的に、いつまでにどのようにするかをはっきり回答すること。

(福岡区) 緑の募金、日赤は何故区長会・自治会で集めなければいけないのか説明が欲しい。4月の何もわからず、依頼も多い中で紹介だけではわからない。

(福岡区) 区・自治会に加入しているので支払わなければいけない、区・自治会へ加入者と未加入者との不公平感がある。

(市場割区) 区長が窓口になる事柄が多く、特に年度当初に集中し、業務が消化できない。

(市場割区) コロナ禍後、区の組織も簡素化してしまい、役員の負担が過重になっている。

(市場割区) 市の行政運営を円滑にするには、区の事務組織を強化する財政的負担を増加し、事務処理、各種人選(民生児童委員など)を丸投げにしない方策が必要(区の組織強化支援)

(町一区) 掲載議題とは外れるが、説明を受けても初めてのことで理解ができずにいると既に次の項目に移っているケースが多く、苦勞する。

(上赤須区) 令和6年度区長会からの要望：

- 1 区長への委嘱委員等の見直しを求めます。
- 2 寄付金・支援金などの集金業務の軽減に配慮を求めます。
- 3 区・自治組合などの自治組織に求める事務手続きの軽減を求めます。
- 4 未加入者への対応策を市として充実させ、自治組織の円滑な活動に十分な配慮を求めます。
- 5 公園などの公共施設の美化活動や駒ヶ根ハーフマラソン等に係る区や自治組合、市民の負担の軽減を求めます。

市からの回答に対しては、個別の対応について述べられているが、根本的な原因を探り、課題を明確にして方針化しているように見えませんでした。

□ 上記要望が出された背景(課題)を考える：

- 1 人材不足：少子高齢化、就労期間の長期化による現役人口の増加、価値観の多様化など
  - 2 市の行政の委託としての区への依存が多い
  - 3 自治組織への加入率の低下
- ⇒ 背景を解決することが、課題解決になる

□ 課題をどう解決していくのか

- 1 人材不足
  - ・若い世代の移住推進
  - ・就労中の世代が役職を担える工夫
  - ・起業への援助
  - ・役職に取られる時間の削減(IT化推進等による効率化、標準化)
  - ・役職に対する適切な報酬
- 2 区への委託業務の軽減
  - ・市の窓口の一本化

- ・市の各部門間の作業の標準化
- ・区政の標準化：お互いの区の運営方法を知ることから
- ・IT化等による効率化、共有サイトの開設等
- ・区長が市民を代表しているとの考え方の見直し：市民が選出している市会議員が担っているものであり、必要であれば地域の議員が区会等で意見を求める、またパブコメ等により意見を拾うこともできる。

### 3 自治組織

自治組織の在り方について：

少なくとも区に所属しているメリットが感じられない。

原因：（自治会フォーラム等での議論から）

区費等の金銭的なもの

役職など労力的なもの など が共通した認識だと思います。

□ 金銭的な課題の解決に向けた市の取組（市税の平等な分配など）

公共性の高い費用は、市税から支払うことを提案します。

各区で管理している集会所の管理費についても、市から避難施設として指定されている集会所（施設）については、維持管理費を市から支給する。

防犯灯は、自治組織への加入非加入に関わらず一般市民が享受しているものである。

社協会費、日赤活動費など募金の要素が高いものについては、市としての姿勢を説明しつつ、支払の選択権を市民が持つことができるシステムにできないか？

### 2 区への委託業務の軽減

- ・市の窓口の一本化
- ・市の各部門間の作業の標準化
- ・区政の標準化：お互いの区の運営方法を知ることから
- ・IT化等による効率化、共有サイトの開設等
- ・区長が市民を代表しているとの考え方の見直し：市民が選出している市会議員が担っているものであり、必要であれば地域の議員が区会等で意見を求める、またパブコメ等により意見を拾うこともできる。

### 3 自治組織

自治組織の在り方について：

少なくとも区に所属しているメリットが感じられない。

原因：（自治会フォーラム等での議論から）

区費等の金銭的なもの

役職など労力的なもの など が共通した認識だと思います。

□ 金銭的な課題の解決に向けた市の取組（市税の平等な分配など）

公共性の高い費用は、市税から支払うことを提案します。

各区で管理している集会所の管理費についても、市から避難施設として指定されている集会所（施設）については、維持管理費を市から支給する。

防犯灯は、自治組織への加入非加入に関わらず一般市民が享受しているものである。

社協会費、日赤活動費など募金の要素が高いものについては、市としての姿勢を説明しつつ、支払の選択権を市民が持つことができるシステムにできないか？

以下、上赤須区の例)

#### 1) 区・自治会加入者の負担

区費：12,000円/年（入会金：25,000円 施設改修等のための積立）

（神社費：2,000円/年）

自治会費：2,000～4,000円/年

寄付：

緑の募金 200円

日赤活動費 500円

社協会費 1,000円

火事見舞い 50円

赤穂学校同窓会費 200円 など

2) 街灯の電気代など公共の施設の費用を区が負担していることに疑問がある

防犯灯電気料 20万円/年

集会所管理費 90万円/年

(上赤須区支出総額 400万円/年に対し、約28%)

□ 役職など労力に対する取り組み

(女性の進出を妨げている面もあると考えています。)

・ボランティアに頼っている作業の見直し

事業として確立、あるいは保有している機器、設備の有効利用へ繋げられないか？

・区と市役所間の窓口の一本化と電子化(共有サイトの開設等)など、前述

□ 自治会の活性化(自治会自身が活性化を課題として取り組むことを前提として)

・イベントなどへの補助の充実と手続きの簡素化

現在、市民がいろいろな活動することへの補助制度はあり、多様なスタイルへの対応は進められていると思います。

一方で、すでにある隣組等の自治組織は、防災等で重要性が叫ばれている反面、多様な生活スタイルが進むことで、衰退してきている印象があります。

自治組織に所属するメリットが容易に感じられる運営が課題です。

余談：市の対応について

「一年目なのでよくわからない、、、」といった発言をしばしば耳にします。

事実とは思いますが、対応としては好ましくはないと思います。

#### 4 自治組織の在り方検討会、自治会フォーラムなどにご意見がありますか。

(中割区)・今までの経過を踏まえて、各グループでテーマを決めるか、絞るということをせずに、自由討論になっていて、前に戻るような話になってしまい、進展がなかった。

(北割2区) 過去回数を重ねた検討会であるが、先日参加したフォーラムでも過去の検討会で検討してきたものを、また発表した感があった。はっきりした方向性を出す事かと。

(北割1区) 有意義で参考になるものでした。

(小町屋区) ①自治会フォーラムで、問題提起の再認識は行なわれたが、結論や、解決の方向性についての講演、討論が少なく、物足りない感じであった。

(福岡区) 開催はしただけでは意味がない。この意見、結果をどのように具体化するか、具体的に実行するか。

(市場割区) 大切な会であるが、イベントのための継続であれば必要性は疑問。

(市場割区) 自治組織強化支援(伴走型)マンパワーと資金援助の施策を戦略的に実施することが必要と思う。

(町一区) 開催時期を検討していただきたい。仕事を抱え、大御食神社年番区は会議等が多く祭典後にしていただきたい。

(町二区) 自治会フォーラムが開催された日に自分の住んでいる地区で夏祭りが開催され、そちらへ参加しました。地域の方々と交流出来とても楽しい時間でした。物販も行いそれなりの準備等にお金と労力がかかりましたが、参加してくれた皆さんの笑顔が頑張ったことへの何よりのご褒美であったと思います。大きなお祭りではないですが、資金集めには苦勞しました。小規模であっても地域活性化のための活動へ補助金制度を設けて欲しいと思います。

(上穂町区) 区としても、自治会への加入促進への対策を講じなければ区政の運営、自治組合の運営が立ち行かなくなる。

(中沢区) 8/3の自治組織フォーラムに出席した方は、話し合っても結論は出ないだろうとの感想でした。論点を絞り討議してはいかがでしょうか？ 論点を絞るには、今の自治会の機能を棚卸し、それぞれの機能の課題について議論し、解決策を探ることによって、漠然と全体を考えるより見えて来るものがあるのでは？と思います。

(東伊那区) 早く結論を出してほしい。

<b>5 その他、日頃から疑問に感じられていること等ありますか。</b>
(中割区)・市からの依頼、通達、指示がとて多く、区が下部組織のような扱いになっているように感じるし、負担が少なくない。補助金を申請した際でも、その後の「報告書」など、もっと簡略にしてもらいたい。
(中割区)・寄付金・支援金などの集金業務がほとんど区に丸投げのようになっていないか。
(中割区)・市の各部署に所用で尋ねた際、「担当者が不在で、その件についてはわかりません」という返答があり、改善を求めたい。
(北割2区)・とにかく、市から、人員確保。選任の依頼が多すぎる。
(北割1区)・自治会フォーラムでも意見が多数ありましたが、区長の負担が大きすぎると感じています。また、行政と自治会との関係について再考願いたいとの意見も挙がっておりました。
(小町屋区)①各種募金について、納金時期を統一した場合、納金時期が遅れる募金もある。納金が遅れた場合、納金できなくなるのでしょうか？
(小町屋区)②区に未所属の方も多数いますが、区に所属した場合の特権を設定できますか。
(小町屋区)③服装について、会議により指定が有る場合は、案内に記載していただきたい。
(福岡区)市は区長会をどのようなものと位置付けているか。便利な下請け機関とは思っていないでしょうか。文書一枚でどのようにでも動く組織とか。
(福岡区)金銭を扱う集金業務が多すぎる、お金を普段から使っていない者にとっては細かいお金を合せ金融機関に入金することは簡単なことでは無い。
(福岡区)悪循環 仕事がめんどくさい。→役員のなり手が無い。→自治会を辞める。→構成率が低くなる。
(福岡区)火災見舞金等、細かい金を集めさせるのなら各区へ硬貨計算機を貸与するとか高級硬貨計算機をボタンに配置し各区共同で使用するとかを考えるべきではないか。
(福岡区)竜西の赤穂学校同窓会費は各区長が会の役員になっているので、集金すべきとの回答であるので、早急に役員を辞退したい。
(市場割区)人間関係の希薄化が自治組織の弱体化につながっている。田舎においてはますます深刻な問題であり、担い手に過度な負担をかけている。
(市場割区)現状を分析し、自治組織に依頼するスタンスから、一緒になって考え、組織を支援し育てるような施策が必要と思います。
(町一区)仕事量が多い
(上穂町区)民生児童委員の改選、国勢調査員の人選等が本年は重なり苦勞してきた。
(中沢区)①集会所LED化補助について 第1回の区長会にて、ご検討をお願いしました各区の集会所内にある照明のLED化に関する何らかの助成の要望ですが、結論を出来る限り早くお願い致します。製造が中止される為、そろそろ方向付けが必要です。一般家庭では、LEDへの切り換えが順次進んでおりますが、公共の施設では全く対応出来ておりません。集会所の照明を全部LEDに交換する場合、規模の小さな集会所でも費用は数十万かかります。切り換えは何回かに分け順次行う必要がありますが、補助形態が決まらなると切り換え計画も策定出来ません。宜しくご検討お願い致します。
(中沢区)②集会所冷房設備への助成について 同じく集会所の設備の件ですが、最近の猛暑は異常であり、暑さで集会が出来ないと言う事態が発生しております。通いの場活動も暑さで中止なっていると聞いております。この問題は①と同様に全区の集会所が対象となります。エアコン(冷房設備)を設置出来れば良いのですが、単独では費用面で困難と考えます。何らかの助成をご検討いただきたく思います。集会所は避難所としても使われますので、今後計画的な整備に期待します。

中沢区② 余り言いたくないのですが・・・社会的には普通であると思われがちですが、業界団体の既得権益の問題です。この問題は簡単には解決しません。過去からの慣例踏襲・しがらみ・権益保護・混乱回避・業界圧力 等々あり理解は出来ますが、将来的に放置は出来ません。国も県も同じですが、駒ヶ根市も早急にメスを入れる必要があると思います。改革や変化が無いと進歩はしません。正しいと分かっているても手が付けられない事は多々ありますが、市民にとって本当に良い事に付いては混乱覚悟で改革して行って欲しい。

（東伊那区）ありますが、殆どは東伊那区内の問題のためここには書きません。